

## パリで多発！署名を装ったひったくり（２）取り囲まれたらどうする？

数回にわたりフランスでの軽犯罪、スリやひったくりに遭わない方法をお伝えしています。前回はどのような場合にひったくりが多いのか、どのような場所で起きるのかをお話ししました。では、ひったくりグループの特徴とは一体どのようなもののでしょうか？

### グループの特徴と手口は

「署名を装うひったくり」グループには女性が多く、だいたい4人から10人くらいで行動しています。ほっかむりをしていることが多く、たいていはサンダル履きかボロボロの靴です。

そして数人で囲みこむように署名を頼んできます。その態度は横柄かつ強引で、まず「Do you speak english? 」と聞いてきます。

気をつけなければいけないのが、  
**数人で取り囲み、執拗に署名を頼んでくる**

ところですよ。いくら断ってもかなりしつこく追いかけてきます。事情を知らない旅行客がつい署名しようものなら、その際にカバンの中に手を入れられ財布や携帯電話、貴重品をひったくられるのです。

### 空港バスの到着地 Opéra に注意

日本のガイドブックには「RER  
B

線はストで頻繁に止まる。治安の悪い地区を通るので危険」と記載されることが多いです。また在仏日本大使館のHPにもRER B線で危険な目にあったという人の投稿が寄せられています。

このような事情から、日本人観光客の多くはシャルル・ド・ゴール空港からの移動にロワッシーバスを利用するようですよ。ですが彼らはそういう情報も手に入れて

いて、一番効率よく稼げる職場に集まってきます。バスの到着地のOpéra 界隈は、大きなスーツケースを持つ身動きのとりにくい観光客が多いため、被害が集中しています。

## 取り囲まれたらどうする？

彼らに囲まれてしまったときは、大きな声で「NO! 」と言って振り払いましょう。フランス語が話せる人は「Arrêtez ! (やめて!) 」と言いましょ。

ほとんどの場合、かなり強い口調で振り払えば彼らはターゲットを別の人に替えます。一番大切なのは、自分の近くから集団を遠ざけることです。

もし囲まれて身動きが取れなくなったら、とにかく周りの人に助けを求めましょ。「Au secours ! (助けて!) 」でも、英語で「Help me ! 」でもかまいません。周りに**アピール**することが大切です。



執筆 Daisuke

オンラインフランス語学校  
**ENSEMBLE EN FRANÇAIS**  
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。



